



江幡 文彦（えばた ふみひこ）

過去の噴火を知識として理解し、避難に際し適切な防災行動をとる為に、噴火に関する資料、対応の課題等を地域の人々や避難指示に対応する関連の人々が理解し、運用等の展開を行いやすいよう情報管理に取り組みたい。又、これらの情報を防災学習の為に活用したい。

略歴

北海道夕張生まれ、北満新京にて幼少期を過ごす。終戦後日本へ引揚げ東京在住。都立青山高校卒業。北海道大学(水・海洋気象学)卒業。造船会社に就職、船舶基本設計(船体形状・復元・推進性能、構造・強度等)を担当、コンピュータ処理計算ソフトウェア開発等を行う。2000年よりISO(品質・環境・ISMS/国際標準化機構マネジメントシステム)JSA主任審査員。学生時代は“山スキー部”に所属、札幌近郊・大雪山系・ニセコ等の冬季スキー山行、夏季の北日高山系縦走、北アルプス山行等を経験。伊達市在住。

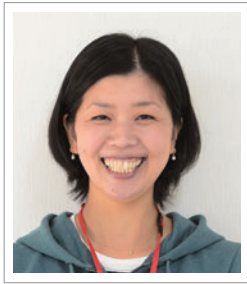
主な活動歴

- 1977年 有珠山噴火を室蘭にて経験
- 2014年 (社)北海道自然保護協会入会(自然保護に関する研修会等に参加)
- 2015年～ 火山マイスター養成講座や有珠山噴火40周年記念フォーラム等に都度参加
- 2019年11月 NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会に入会

抱負や自己PRなど

そうべつ情報館保存資料に代表される洞爺湖有珠山に関する文書・画像等の資料整理(電子データ化)に取り組みたい。

- 研究資料、噴火記録・写真、報告文書、新聞等の情報を系統的に整理し、索引し易い電子データ化を試みる。(映像データは規格対応可否検討)
 - ①現状の資料分類・索引等の整理を行い、基準を設定する。情報の整理・概要索引から詳細情報へのリンクに配慮した保存ファイルのグループ化を検討する。
 - ②文書・画像等をドキュメントスキャナーで読取る。
 - ③言語光学認識機能(OCR)によって、Word、Excel、PDF等資料に合せた文書形体への変換を行う。
 - ④変換情報を索引分類した電子ファイルに保存する。
- 資料整理と管理によって、火山マイスターの活動(情報発信、防災教育、ガイド等)への活用の有効化を図る。



田中 博子（たなか ひろこ）

北海道、洞爺湖有珠山ジオパーク、豊浦町のすばらしさを知ってもらうために積極的にPRしていきたいと思います！

略歴

札幌市出身、豊浦町在住。

短大卒業後、テレビ局でニュース情報番組のディレクターなどに携わる。2014年から1年間、イギリスに語学留学。帰国後、旅行添乗員として道内外を案内。ガイドだけではなく観光の力で地域づくりをしていきたいと考え、2016年7月から豊浦町地域おこし協力隊に。2年8か月の任期を終了し、2019年4月から豊浦町の「噴火湾とようら観光協会」に就職。漁師さんや農家さんなどと協力して、豊浦町ならではの体験プログラムを企画しガイドも行う。

主な活動歴

- 2016年 7月 豊浦町地域おこし協力隊に採用される
自身で体験プログラムを企画しガイドを行う
- 2018年10月 日本ジオパーク全国大会洞爺湖有珠山プレジオツアー「サケの一生」ツアーガイド
- 2019年 4月 豊浦町地域おこし協力隊の任期満了
(一社)噴火湾とようら観光協会に就職
- 2019年 7月 洞爺湖有珠山ユネスコ世界ジオパーク再認定審査で「噴火湾クルーズ」
「あなたの知らないホタテの世界」ガイド
- 2019年度4月～9月の上半期で、日本人・外国人あわせて19組241人にガイドを行う

得意分野

国内旅行業務取扱管理者、国内旅程管理主任者資格を有しており、今後、観光協会を通して旅行業を行ってきたいと考えています。

イギリスに語学留学をしていましたので通訳なしで英語ガイドが可能です。

裁縫や絵を描くことが好きで、体験ツアーで使用している小道具などを手作りしています。またテレビ製作に携わっていたので、動画撮影や編集も得意です。

抱負や自己PRなど

ふだん豊浦町で漁業や農業に関する体験プログラムを企画しガイドしています。日本人はもちろん、世界中の方たちに少しでも楽しんでいただけるようにとガイドブックや地域の地図、ホタテやサケなどの模型を手作りしています。今後も、北海道や洞爺湖有珠山ジオパークエリアのすばらしさを知ってもらうために積極的にガイドブックや資料などの製作に携わりたいと思っています。

私が住んでいる豊浦町の礼文華・小幌地区は、洞爺湖有珠山ジオパークサイトに含まれており、とても美しく火山活動がもたらした恵みを直に感じとることができる場所です。同じく豊浦町に住む先輩マイスターの方たちと一緒に、町のこともたくさんPRしていきたいと思います。